

# 目録に見る世界と日本

## 一本屋にない本から

平成2年4月23日(月)～5月11日(金)

昨年11月、当館では『世界のみた日本—国立国会図書館所蔵日本関係翻訳図書目録』を刊行しました。日本に対する世界の関心が高まっている今日、外国人が日本をどう捉えてきたかを知るために、格好の手掛かりになると思われれます。

今回は、この『世界のみた日本』刊行に因み、最近3年間当館月報“本屋にない本”欄で採り上げた図書の中から“外国(人)と日本”にかかわる目録・書誌を紹介致します。

### 展示資料

#### 1. 加州大学バークレー校およびスタンフォード大学所蔵日本政府 刊行物目録 全2巻

及川昭文他編 筑波出版会(茨城県谷田部町)1987

<UP11-48>

北米有数の日本関係コレクションを誇る両校が、1980年現在所蔵する“日本政府刊行物”約7,900タイトルの目録。サンフランシスコ湾岸地区に位置する両校の、資料収集・目録作業における密接な協力関係を物語りもいる。なお、カリフォルニア大学バークレー校は、米国議会図書館と共に、米国における当館の包括国際交換の相手機関である。

#### 2. 日本研究のための参考図書

国際文化会館図書室編・刊 1989

英文書名：A Guide to Reference Books for Japanese Studies.

<GB1-E11>

英文による日本研究のための資料・情報の案内書。第1部では、国際文化会館図書室が所蔵する英文の参考図書約240点と日本政府発行の白書類約30点、第2部では日本語の参考図書640点を収録。第3部では36の書誌データベースが紹介されている。

